# 【承継工事マニュアル】

# 【富士通】 Caora

移転や経営者変更等で医療機関コードが変更になった場合、 新しい電子証明書のダウンロードおよびインストールや 顔認証カードリーダーとの紐づけし直しが必要となります。

この資料はその手順の説明となります。

### 【承継工事手順】

- 【工事手順①】電子証明書発行通知書
- 【工事手順②】オンライン資格確認PCのログイン
- 【工事手順③】 顔認証用アカウントの紐づけを解除
- 【工事手順4】旧医療機関等コードの電子証明書を削除
- 【工事手順⑤】「初期化ツール」の実施
- 【工事手順⑥】新しい電子証明書のダウンロードとバックアップ
- 【工事手順⑦】新しい「電子証明書」のインストール
- 【工事手順⑧】新しい「電子証明書」のセットアップ
- 【工事手順⑨】管理アカウント等登録(引き継ぎ)の確認
- 【工事手順⑩】「OOS MEDICAL INSTITUTION CODE」変更
- 【工事手順⑪】「OQSComAppRestart」実行⇒再起動
- 【工事手順⑫】顔認証用アカウントの紐づけを設定
- 【工事手順⑬】 最新バージョンのインストール
- 【工事手順44】承継工事後の動作確認とお客様説明

### 【補足資料】①

- 1-①「マスタアカウントリセット用ID…①「マスタアカウント」のパスワード変更
- 2-①「マスタアカウント」…①「マスタアカウント」のパスワード変更
- 2-②「マスタアカウント」…②「管理アカウント」の登録
- 3-①「管理アカウント」…①「管理アカウント」のパスワード変
- 3-②「管理アカウント」…②「連携アカウント」「顔認証アカウント」の一括登録

## 【補足資料】②

「顔認証付きカードリーダー」医療機関名表示を変更する手順

◆【富士通】Caora 【承継工事】

### 【工事手順①】 電子証明書発行通知書

【共通作業】

「電子証明書取得に関する情報」の書類の発行先が 新しい医療機関コードであることを必ず確認して下さい。

2021/03/11

### 電子証明書取得に関する情報(紙媒体)



- 注1 重要な情報が記載されていますので、取扱いに注意し大切に保管願います。 また、電子証明書は、必ず別の媒体(CD-Rなど)にバックアップして保管願います。
- 注2 電子証明書の更新及び失効手続きに備え、サーバー名称当を記載したラベル をサーバー等に貼付するなど、電子証明をインストールしたサーバー等が判 別できるように管理お願いします。

☆ 「新しい医療機関コード」で申請し発行された「電子証明書取得に関する情報」 (簡易書留)をご用意下さい。

発行先が<u>新しい医療機関コード</u> になっているか必ず確認して下さい。

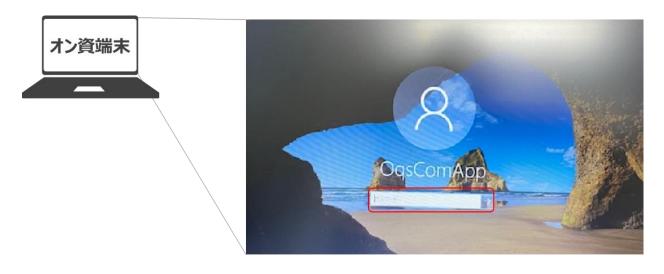
無い場合は工事できません。

## 【工事手順②】オンライン資格確認PCのログイン

【共通作業】

オンライン資格確認端末の画面が「ログオン画面」の場合はヒアリングシートに 記載してあるWindowsアカウントのパスワードを入力してログインして下さい。

※変更されている場合は変更後のパスワードを入力して下さい。 設定値はヒアリングシートをご確認下さい。



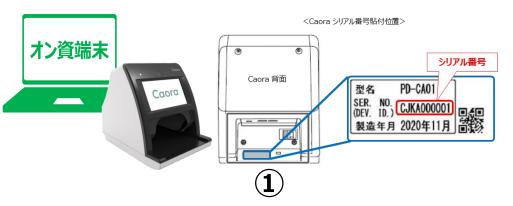
デフォルトのWindowsのパスワード:JPons@00369

◆【富士通】Caora 【承継工事】

### 【工事手順③】 顔認証用アカウントの紐づけを解除

### 【共通作業】

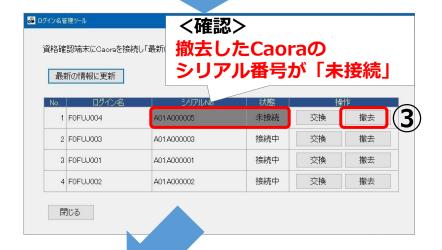
事前に『Caora』と顔認証用アカウントの紐づけを解除する必要があります。



- ①Caora本体
- ・筐体背面の「電源スイッチ」長押しで電源OFF
- ・筐体背面に貼付しているシールの「SER. No. (DEV. ID.)」の番号をメモします。※複数台の場合
- ・資格確認端末から機器を取り外します。 (USBケーブルを取り外す)



- ②資格確認端末のタスクバーの左端にある 「スタート」アイコンを選択します。
- →スタートメニューの 「本人認証用カードリーダーソフト」から 「ログイン名管理ツール」を選択します。



③撤去したCaoraのシリアル番号が 「未接続」である事を確認し、 「撤去」ボタンをクリック。



- ④確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンをクリック。
- ⑤画面左下の「閉じる」ボタンを押して ログイン名管理ツールを終了します。



⑥続いて確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンをクリック。

# 顔認証用アカウントの紐づけを解除 完了

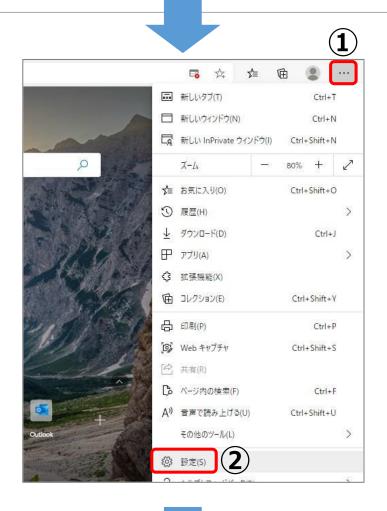
## 【工事手順④】 旧医療機関等コードの電子証明書を削除

【共通作業】

オンライン資格確認端末に設定されている旧医療機関等コードの 電子証明書を削除します。



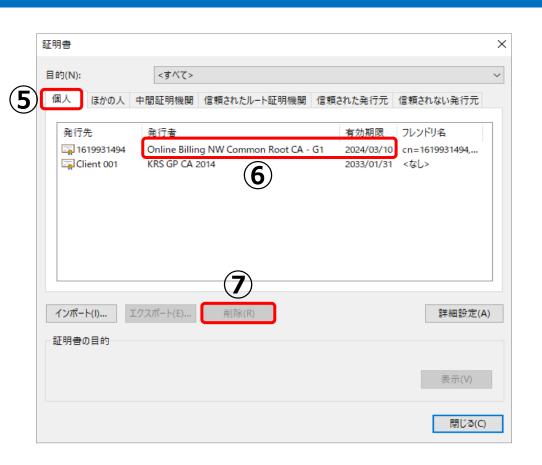
デスクトップからEdge を起動する。



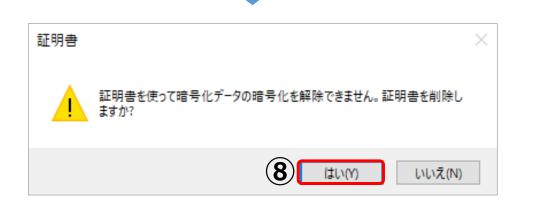
- ①Edge を起動し、画面右上の 「・・・」をクリック
- ②「 設定 」をクリック



- ③「プライバシー、検索、サービス」 をクリック
- ④下にスクロールして「証明書の管理」をクリック



- ⑤証明書の「個人」タブをクリック
- ⑥「Online Billing NW Common Root CA」 が含まれる証明書を選択
- ⑦「削除」をクリック



⑧「はい(Y)」をクリック



- ⑨証明書が一覧から消えている ことを確認して下さい。
- ⑩「閉じる」をクリック

# 完了

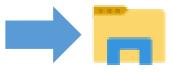
## 【工事手順⑤】「初期化ツール」の実施

### 【共通作業】

## セットアップ情報を初期化する



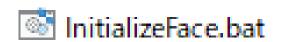




①「エクスプローラー」を起動して下さい。

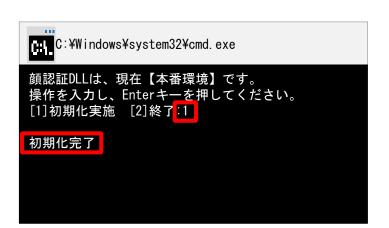


②「エクスプローラー」内で PC > ローカルディスク(C:) > Workの順に開く



③「Work」フォルダ内のInitializeFace.batを ダブルクリックし、初期化ツールを起動して下さい。





④セットアップ情報の初期化を実施「1」を入力後、 【Enter】キーをクリック

初期化完了が表示されたら【Enter】キーを 押下でアプリが終了します。



## セットアップ情報の初期化が完了

## 「ReaderInfo.ini」の削除

オン資PCに「初期化ツール」が見当たらない場合や 初期化ツールを実施してもうまくいかない場合は 手動で「ReaderInfo.ini」ファイルを削除

- ※「ReaderInfo.ini」の削除手順
  - ① Windowsキー+『E』を押下、エクスプローラーを起動
  - ②「C:¥ドライブ」>「ProgramData」>「OQS-Auth」の順にフォルダを開く
  - ③ 下記のファイル名を削除
  - ファイル名: ReaderInfo.ini
- ※「ReaderInfo.ini」を削除後は接続されている全ての カードリーダーのID・パスワード情報の紐づけが解除されます。 複数台接続の場合は実行した資格確認端末に接続されている 全てのカードリーダーに対して再度アカウント設定が必要です。

## 【工事手順⑥】新しい電子証明書のダウンロードとバックアップ

【共通作業】

新しい医療機関コードの「電子証明書」をダウンロードし バックアップ用フォルダを作成します。



「エクスプローラー」起動

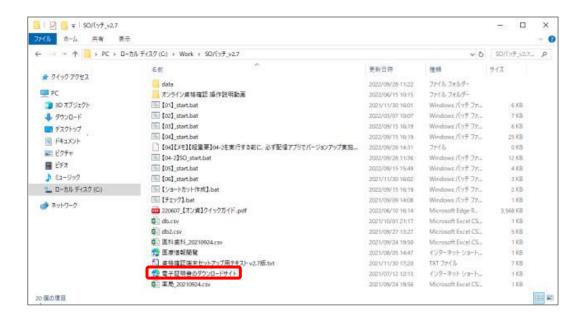




ショートカット



PC> ローカルディスク(C:)> Work> SOバッチ\_v●.●の順に開く 「電子証明書のダウンロードサイト」をダブルクリックにて起動しDLサイトに接続





# 証明書の取得画面

「電子証明書発行通知書」に記載のリクエストIDとリファレンスIDを入力してく ださい。

証明書パスワードは、任意の4桁の半角数字を入力してください。

 リクエスト ID
 ①

 リファレンス ID
 ②

 証明書パスワード
 ③

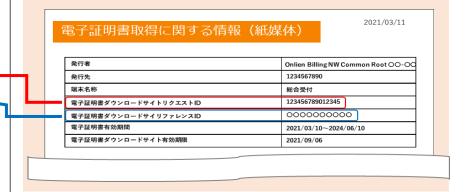
 証明書パスワード (確認用)
 ●●●●

証明書パスワードは端末等へ証明書をインズトールする際に必要となりますので 忘れないようにしてください。

(証明書パスワードを忘れてしまった場合は、もう一度証明書発行申請が必要となりますのでご注意ください。)



「電子証明書取得に関する情報」から



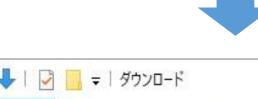
- ①リクエストIDの「入力」
- ②リファレンスIDの「入力」
- ③証明書パスワード<u>「1357」</u>の入力
- **④「ダウンロード」をクリック**



【富士通】Caora 【承継工事】



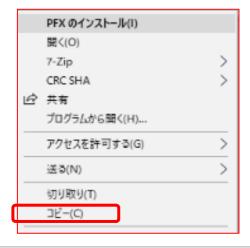
- ⑤ダウンロード後に画面下に表示される 「・・・」をクリックし
- ⑥「フォルダに表示」をクリック
- ※「ダウンロード」フォルダから確認できます。
- ※ダウンロードに時間がかかる場合もあります。



オン資端禾

WinMerge

- ⑦証明書が「ダウンロード」フォルダに ダウンロードできていることを確認
- ※「ダウンロード」フォルダに2つ拡張子が.p12 のファイルがあります。「更新日時」が 新しい方が新しい電子証明書です。 新しい電子証明書の
  - \*\*\*数字\*\*\*.p12(会拡張子) ファイルを 右クリックし「コピー」を選択





⑧デスクトップに新規フォルダを作成します。 デスクトップ画面空いてる所で「右クリック」 新規作成(X)→フォルダ(F)

フォルダ名:「NTT東オン資端末 電子証明書」を作成

⑨上記の「フォルダを左ダブルクリックで開いて 空いているとこで右クリックして「貼り付け」 ⑦で「コピー」したファイルを貼り付けます。



#### 【工事完了後にお客様へ】

デスクトップに作成した「NTT東オン資端末 電子証明書」 のフォルダをお客様のUSBメモリ等の外部記録媒体で保管 してください。

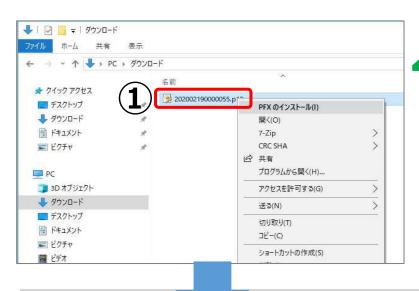
バックアップした証明書はパソコンが故障した際などに、 新しいパソコンにインストールする必要があります。 無くしてしまった場合は再度「電子証明書発行申請」が 必要になります。

◆【富士通】Caora 【承継工事】

## 【工事手順⑦】新しい「電子証明書」のインストール

### 【共通作業】

【工事手順⑥】でダウンロードした新しい「電子証明書」をインストールします。







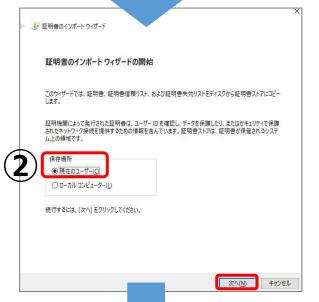


「エクスプローラー」 を起動

※「ダウンロード」フォルダの

新しい電子証明書ファイルをインストール

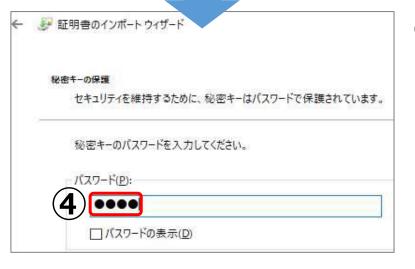
- ※間違えて旧医療機関等コードの電子証明をインストール しないこと。「更新日時」で確認して下さい。
- ①電子証明書ファイルを 右クリックし、表示されたメニューから 「PFXのインストール」をクリック



②証明書のインポートウィザードが表示されます。保存場所は「現在のユーザー」を選択し「次へ」をクリック



③インポートする証明書ファイルが表示されます。「次へ」をクリック



④秘密キーの保護の表示パスワードに電子証明書ダウンロード時に設定した証明書パスワード「1357」を入力して下さい。

◆【富士通】Caora 【承継工事】



⑤インポートオプションについて 以下の内容を設定します。

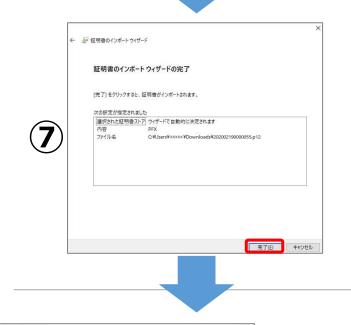
- □「秘密キーの保護を強力にする」
- ↑チェックをしない
- ■「このキーをエクスポート可能にする」
- ■「すべての拡張プロパティを含める」
- ↑チェックをする

設定後「次へ」をクリック



⑥証明書の種類に基づいて 「自動的に証明書ストアを選択する」を選択

「次へ」をクリック



発行者が次であると主張する証明機関 (CA) から証明書をインストールしようとしています:

**8** 次の番号はこの過程で役立ちます: 拇印 (sha1): C989E3EC FF7E7F33 AA604E48 8E0635D2 EE3EF5E5

証明書が実際に "Online Billing NW Common Root CA - G1" からのものであるかどうかを検証できません。"Online Billing NW Common Root CA - G1" に連絡して発行者を確認する必要があります。

答告:

Zのルート証明書をインストールすると、この CA によって発行された証明書は 自動的に信頼されます。確認されていない境中付きの証明書をインフ することは、セキュリティ上、危険です。(はい) をクリックすると、この危 跳したことになります。

はい(Y) いいえ(N)

Online Billing NW Common Root CA - G1

次の番号はこの過程で役立ちます:

この証明書をインストールしますか?

セキュリティ警告

⑦ 「証明書のインポートウィザードの完了」の 表示

**電子証明書のファイル名等を確認し「完了」を** クリック

- ⑧セキュリティ警告が表示
  - ※本画面が表示されず正しくインポートされました 画面が表示された場合は、次に進んでください。

Windowsの信頼されたルート証明機関に 証明書発行者(認証局)の証明書を登録するため 「はい」をクリック

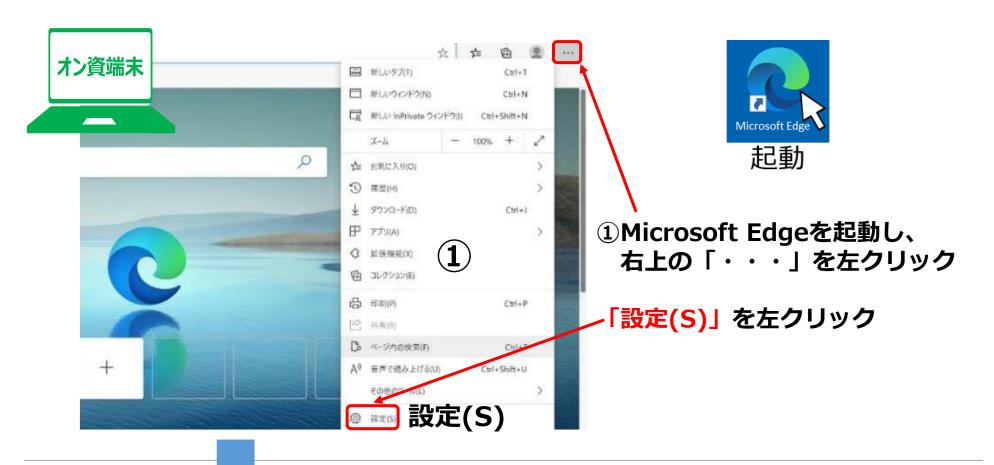
⑨「正しくインポートされました。」の表示 「OK」をクリック



## 【工事手順⑧】新しい「電子証明書」のセットアップ

### 【共通作業】

【工事手順⑦】でインストールした新しい「電子証明書」をセットアップします。





②「プライバシー、検索、サービス」 から「証明書の管理」を 左クリック



③証明書の表示 「個人」タブの発行者が Online Billing NWCommon Root CA と表示されている証明書が登録 されていることを確認して下さい。

「閉じる」を左クリック

## 完了

### 【工事手順⑨】管理アカウント等登録(引き継ぎ)の確認

【共通作業】

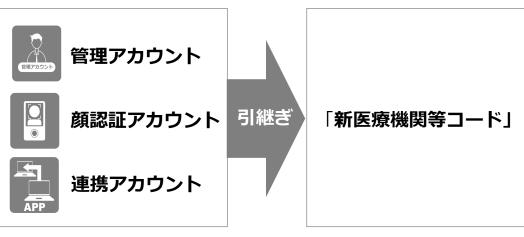
旧医療機関から新医療機関へ各アカウントが引き継がれているか確認と 新しい医療機関コード10桁のコピー

■オンライン資格確認等システムの「起動」「管理アカウント」でログイン



ンブル医療機関 管理者 管理者 ログア オンライン資格確認等システム マイナンバーカードで確認 保険証/処方箋で確認 | 資格情報-括昭会 照会番号一括登録 アカウント情報管理 > 資格情報一括照会結果 > 照会番号一括登録結果 > アカウント管理 (更新) > パスワード変更 環境設定情報管理 問い合わせ管理 顔認証付きカードリーダー管理 > 環境設定情報更新 > 資格確認履歷照会 > 顔認証付きカードリーダー操作 医療情報問暫履歷昭会 > テスト用データヤットアップ

⑤ログイン可能であれば 「管理アカウント」等の 各アカウントは引き継がれています。



【ログインできない場合】

「管理アカウント」のパスワードを変更している場合は 変更しているパスワードを使いログインして下さい。

【「管理アカウント」のパスワード変更無しの場合】 承継手続き時に各アカウント等を引き継ぐ申請をしていないです。 マスタアカウント・管理アカウント・顔認証アカウント・連携アカウント の登録が必要です。

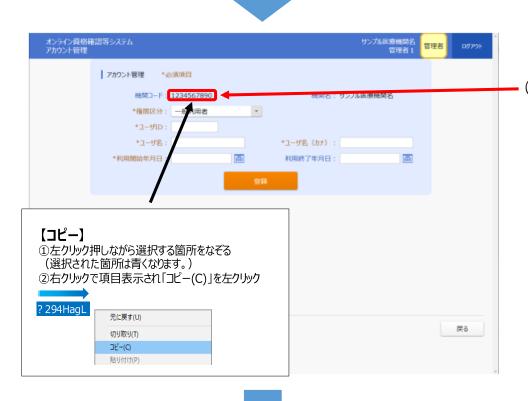
上記に当てはまる場合は以下の補足資料を実施して下さい。

【補足資料】各アカウントの登録





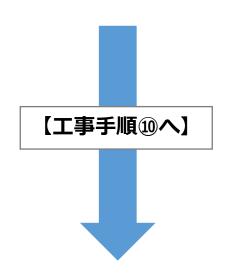
⑥「アカウント管理更新(登録)」 をクリック



⑦「機関コード」(医療機関コード)の 数字10桁を「コピー」して下さい。



⑧「ログアウト」して×で閉じて下さい。



◆【富士通】Caora 【承継工事】

# 【工事手順⑩】「OQS\_MEDICAL\_INSTITUTION\_CODE」変更 【共通作業

『新しい医療機関等コード』10桁を「OQS\_MEDICAL\_INSTITUTION\_CODE」 に登録します。

## [資格情報マネージャーの開き方]

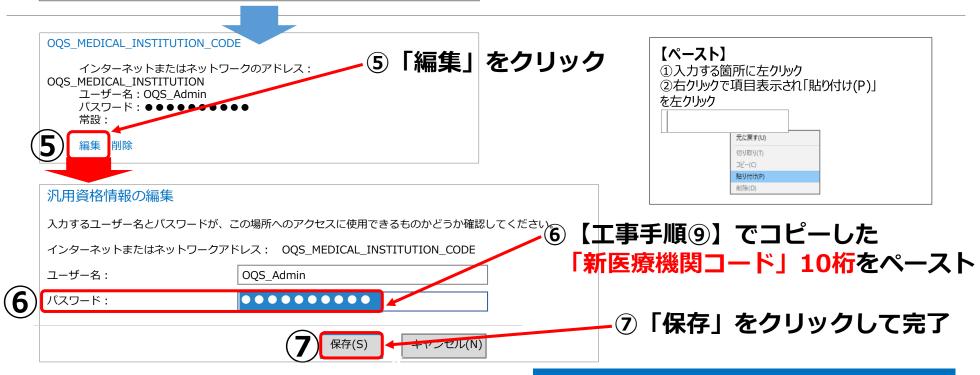


- ①画面左下の検索ボックス(虫眼鏡) に「資格情報マネージャー」と入力
- ②検索結果の [資格情報マネージャー コントロールパネル] を選択・起動して下さい。



③[資格情報の管理]画面で 「Windows 資格情報」を選択

④ [汎用資格情報]の一覧で 「OQS\_MEDICAL\_ INSTITUTION\_CODE」を選択



◆【富士通】Caora 【承継工事】

## 【工事手順⑪】「OQSComAppRestart」実行⇒再起動

【共通作業】

アプリケーションの再スタートさせるバッチを実行後にオンライン資格確認PCと顔認証付きカードリーダー認の再起動を実施します。

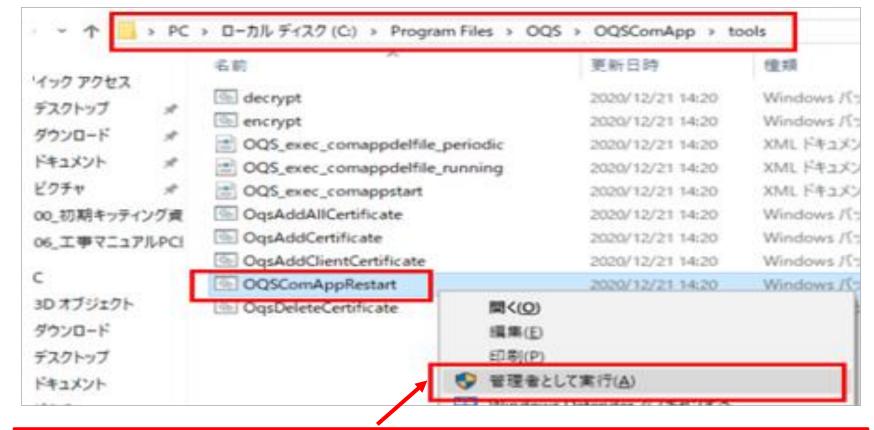






「エクスプローラー」を起動

ローカルディスク(C:) > ProgramFiles > OQS > OQSComApp > tools の順に開く「OQSComAppRestart」を右クリックして「管理者として実行」をクリック



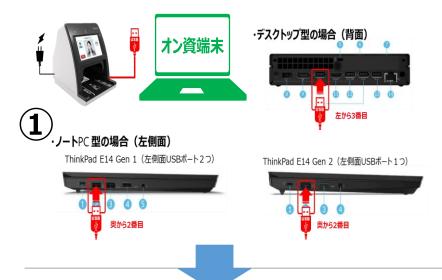
**★注意★ 実行後、画面やポップアップ等は出ません。** 



# 完了

### 【工事手順印】 顔認証用アカウントの紐づけを設定

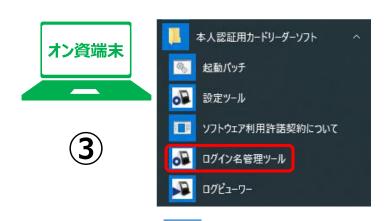
### 【共通作業】



①Caoraの電源ケーブル、USBケーブルが 正しく接続されていることを確認します。



②Caoraの背面にある電源ボタンを2秒間押します。しばらく待つと「サービス起動中画面]が表示されます。



③資格確認端末のタスクバーの左端にある「スタート」アイコンを選択
→スタートメニューの
「本人認証用カードリーダーソフト」から
「ログイン名管理ツール」を選択します。





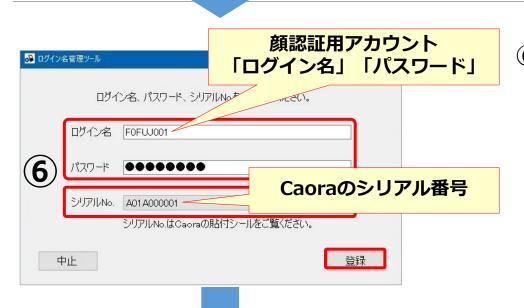
- ④「ソフトウェア利用許諾契約について」の 画面が表示されます。 内容を確認し「同意する」を押すと処理を続行し ログイン名等理以一川画面が表示されます。
  - ログイン名管理ツール画面が表示されます。 「同意しない」を押すと処理が中断されます。
- ※同意後、次回以降の起動時には表示されません。

「ソフトウェア利用許諾について」の 画面はスタートメニューの 「本人認証用カードリーダーソフト」から 「ソフトウェア利用許諾契約について」を 選択すると表示されるので、 随時確認することができます。



⑤「どのログイン名にも登録されていない CaoraがN台接続されています」が 表示されていることを確認し、 「新規追加」ボタンをクリック。

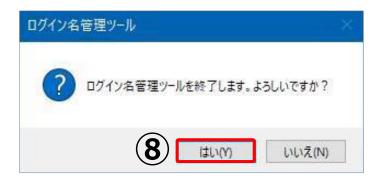
資格確認端末に初めてCaoraを接続する際、 認識に時間がかかる場合があります。 表示されない場合は、暫く(10秒程度)待ってから 再度「最新の情報に更新」ボタンを押してください。



⑥「ログイン名」「パスワード」を入力し、 「シリアルNo.」を選択して 「登録」ボタンをクリック。



⑦登録した装置情報が表示されていること、 状態が「接続中」であることを確認して 「閉じる」ボタンを押し画面を閉じます。



⑧確認ダイアログが表示されるので、 「はい」ボタンをクリック。

これにより対象のCaoraと 設定した顔認証アカウント情報の紐づけが設定されました。

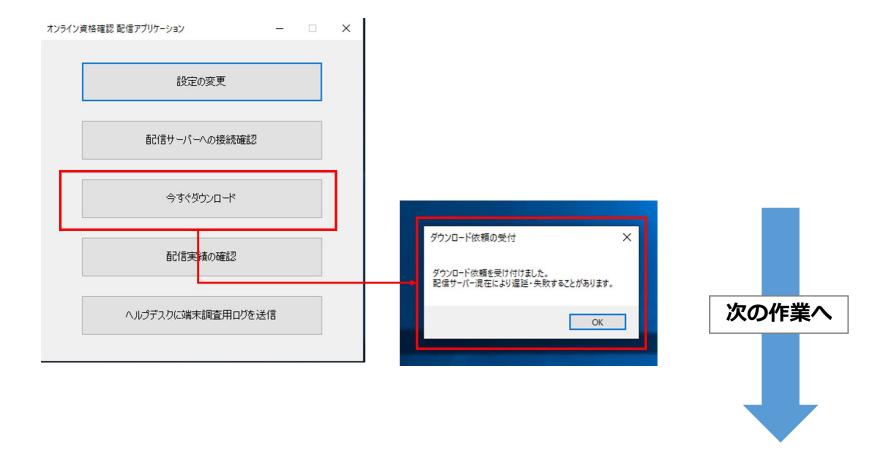
## 【工事手順⑬】 最新バージョンのインストール

## 【共通作業】

- ①デスクトップ画面にある「オンライン資格確認配信アプリケーション管理ツール」を ダブルクリック
- ※デバイス変更の許可画面が出るので「はい」を選択して下さい。



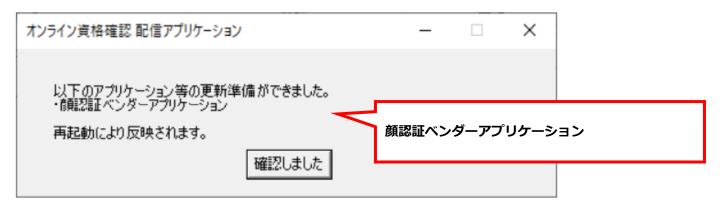
②「今すぐダウンロード」を選択し、「ダウンロード依頼の受付」 画面が表示されるので「OK」を選択して下さい。



- ③暫く待つと(1分~3分)下記通知画面が表示されるので再起動を実施して下さい。
- ※「確認しました」ボタンや×ボタンの押下等により、資格確認端末が 再起動されることはありません。

(Windowsマーク>電源>再起動を実施して下さい。)

※資格確認端末がノートPCの場合、必ず電源ケーブルを接続した状態で実施して下さい。 (バッテリーモードでは配信アプリケーションは動作しない為)



### 注意

資材は、何回かに分けてダウンロードされることがあります。再度手順①から繰り返し、 上記手順③のポップアップが表示されなくなるまで実施して下さい。最大3回実施。

- ④上記のポップアップが表示されなくなったら、「配信実績の確認」をクリックし、「Status=」が下記のどちらかであることを確認して下さい。
- ・サーバー接続の定期実行待ち(未適用更新ファイルなし) [再開予定時刻:日時]
- ・サーバー接続の定期実行待ち [再開予定時刻:日時]



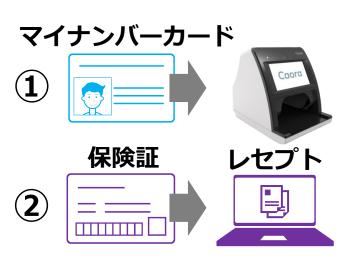
[Information] Status=<ステータス確認>

※再起動後、エラーなく正常に顔認証が 出来ることを確認して下さい。

# 完了

【共通作業】

# ■マイナンバーカード、保険証の資格確認テストのお願い



- ①マイナンバーカードを用いた顔認証試験<br/>
- →顔認証付きカードリーダーにお客様側で お持ちのマイナンバーカードをかざし、 認証&レセコン側で資格情報が読み込めるか 確認して下さい。
- ★マイナンバーカードを保有している方がいなければ実施不可★
- ②保険証情報でのレセコン連携試験
- →レセコン側から保険証情報にて 資格確認が行えるか確認して下さい。
- ★お客様側での実施★

# ■作成した「電子証明書バックアップ」の説明



「NTT東オン資端末\_電子証明書」

デスクトップに作成したフォルダを お客様のUSBメモリ等の外部記録媒に 保管するようお願い致します。

バックアップした証明書はパソコンが故障した際など 新しいパソコンにインストールしセットアップする 必要があります。

無くしてしまった場合は再度「電子証明書発行」の申請が必要になり発行手数料が発生します。

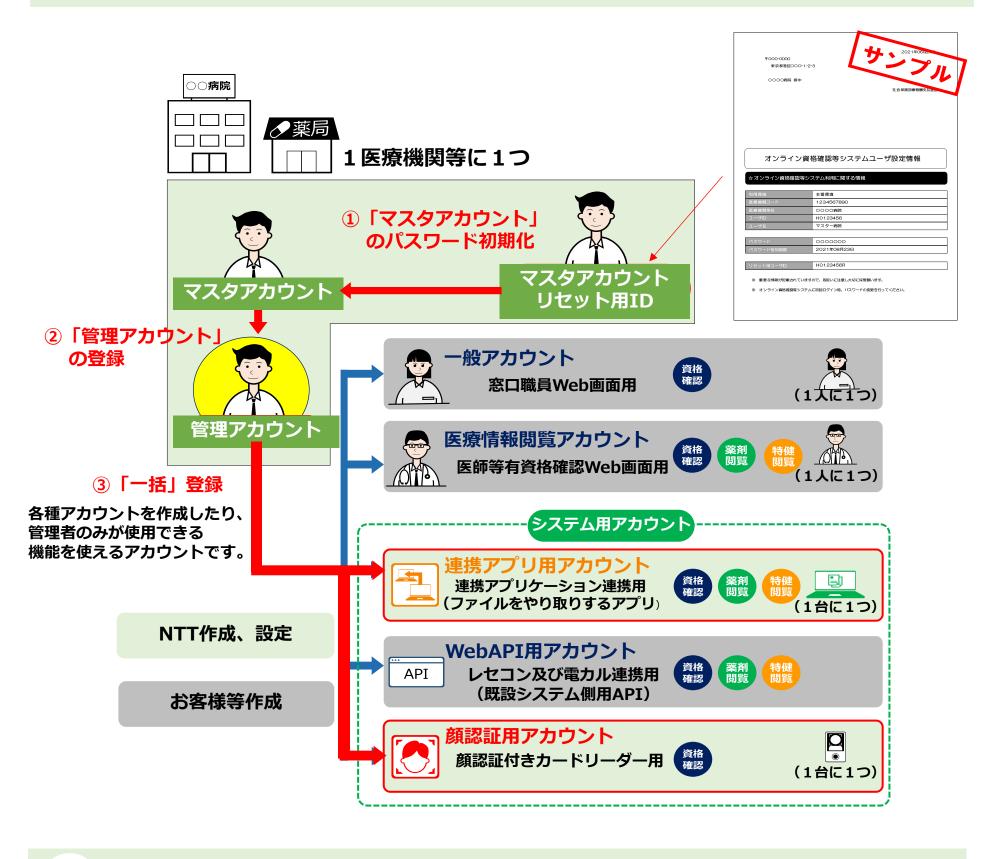
# 完了

【補足資料①】 「管理アカウント」でログインできない場合の対応手順

【補足資料②】 【富士通】Caora 医療機関名表示を変更する手順

## 「管理アカウント」でログインできない場合(説明)

## 【共通作業】





1-① マスタアカウントリセット用ID

①「マスタアカウント」のパスワード初期化(再発行)
※マスアカ情報にパスワードが記載がない場合に実施



2-① マスタアカウント

2-(2)



- ①「マスタアカウント」のパスワード変更
- ②「管理アカウント」の登録





3-① 管理アカウント

3-(2)

- ①「管理アカウント」のパスワード変更
- ②「連携アカウント」「顔認証アカウント」の一括登録

### 「管理アカウント」でログインできない場合(説明)

### 【共通作業】

### ●事前準備●【お客様にてご準備いただく必要があります】

新しい医療機関等コードの「医療機関等向けポータルサイト」ログインして 『オンライン資格資格確認等システムユーザ設定情報』をダウンロード、印刷を実施



オンライン資格確認・医療情報化支援基金関係 医療機関等向けポータルサイト

ログアウト

あなたの情報

アカウント情報編集

利用申請・補助申請

顔認証付きカードリーダー申込 登録内容を確認する

【プレ運用参加確定医療機関・薬局向け】プレ運用準備作業完了方向フォーム 【プレ運用参加確定医療機関・薬局向け】プレ運用施設利用状況アンケート

オンライン資格・オンライン請求利用申請

オンライン資格確認利用開始・変更申請 登録内容を確認する 通知書をダウンロードする

オンライン請求に関する開始・変更届出 登録内容を確認する

押下可能となりダウンロードできます。 (利用申請直後は押下できません)

利用申請処理完了後に

印刷

₹000-0000

東京都港区000-1-2-3

〇〇〇〇病院 御中



『オンライン資格確認等システムユーザ設定情報』 【マスタアカウント情報】

オンライン資格確認等システムユーザ設定情報

#### ☆オンライン資格確認等システム利用に関する情報

本番環境 1234567890 0000病院 H0123456 マスター病院

※「初期パスワード」記載されてない場合は お客様に「秘密の番号」を4桁確認

H0123456R -

#### 【確認】

- ・利用環境:本番環境
- ・医療機関コード:新しい医療機関コード ※古いものと間違えないように注意!

### 【初期パスワードの記載有りの場合】

- ・ユーザID
- ・初期パスワード

【2-①】から作業実施

### 【初期パスワード記載無しの場合】

- ・リセット用ユーザID: H012346R
- ・「秘密の番号」4桁

【1-①】から作業実施

※「秘密の番号(4桁)」は オンライン資格確認申請時に登録した番号です。



### C:>work> SOバッチ\_v●.●

「資格確認端末セットアップ用テキスト∨●.●版.txt」

を開いて「登録作業」の準備をして下さい。

登録作業へ



### 1-① マスタアカウントリセット用ID

①「マスタアカウント」のパスワード初期化(再発行) ※マスアカ情報にパスワードが記載がない場合に実施



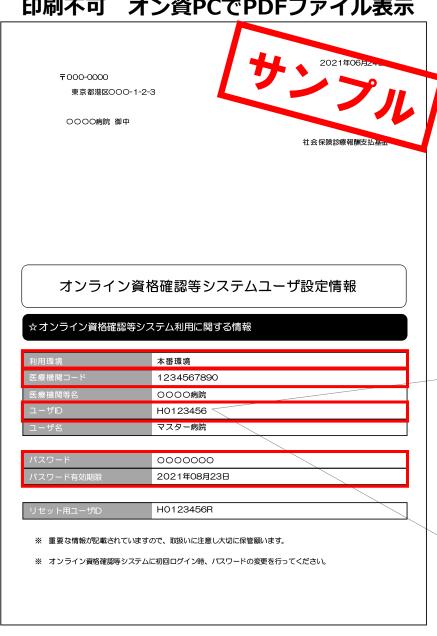
⑨パスワード画面「ダウンロード」をクリック「ダウンロード」フォルダにPDFファイルが格納されます。

⑩「ダウンロード」したら右上から 「ログアウト」して下さい。

サンブル医療機関名 オンライン資格確認等システム ログアウト マスタアカウントリセット用アカウント アカウント管理 アカウント管理



### 印刷不可 オン資PCでPDFファイル表示



オン資PCの「ダウンロード」フォルダに マスタアカウントのパスワードが 記載されているPDFファイルが保存 されているので、開いて準備して下さい。

### 【確認事項】

- ・利用環境:本番環境
- ・医療機関コード:新しい医療機関コード
- ※古いものと間違えないように注意!
- ・ユーザID:次の設定項目で使います。
- ・パスワード:次の設定項目で使います。

マスタアカウントのパスワード初期化 (再発行)は終了です。

> ①マスタアカウントの パスワード初期化 完了 **(2)-1**

## 次ページ以降の「資格確認端末セットアップ用テキスト v●.●版.txt」の開き方

- ①「エクスプローラー」を起動
- ②ローカルディスク(C:) > Work > SOバッチ\_●.●の配下から開く

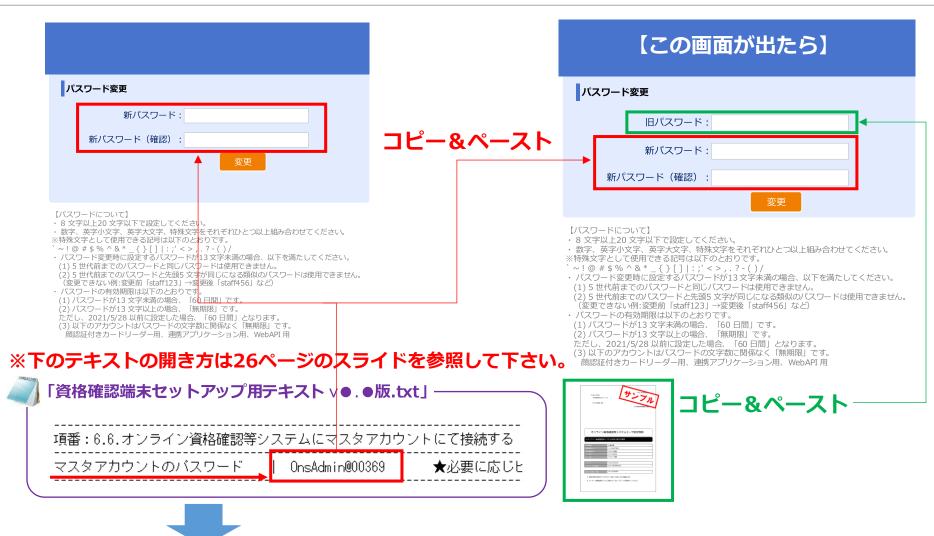


2-①「マスタアカウント」

2-2

- ①「マスタアカウント」のパスワード変更
- ②「管理アカウント」の登録

④ 1ページ前のPDFに記載の ③システムの利用を始める ①オン資システム起動 「ユーザID 」「パスワード」 下記アイコンから ②認証用の証明書の選択 でログインして下さい。 オン資端末 オンライン資格確認等システム 1234567890 Online Billing NW Common Root XX-XX cn=1234567890.ou=maker.o=XXXXXXXXXXXX.c=jp 2021/5/25 オンライン資格確認等システム パスワード ● システムの利用を始める → 資格確認 ログイン パスワード変更 初期パスワードを変更してください。 ⑤ログイン成功すると 「パスワード変更」画面が表示されます。 「OK」をクリック OK



パスワード変更 更新しました。 OK

Copyright © 2024 Nippon Telegraph and Telephone East Corp.

2-①「マスタアカウントのパスワード」変更完了 ログインしたまま ↓ 2-②へ



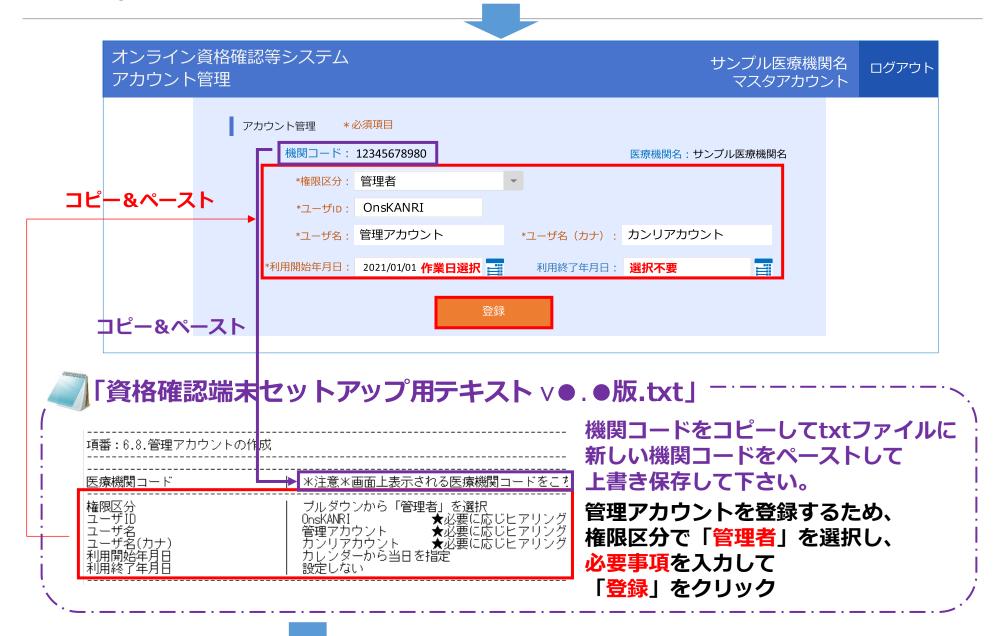
2-①「マスタアカウント」

- ①「マスタアカウント」のパスワード変更
- ②「管理アカウント」の登録

2-① 「マスタアカワフト」 2-②



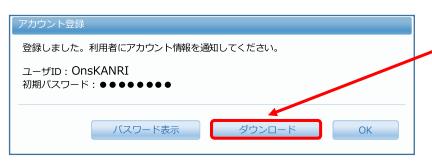
- ※マスタアカウントでログインしている状態
- **①「アカウント情報管理」の「アカウント管理(登録)」をクリック**



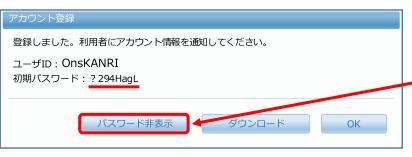
アカウント登録 登録します。よろしいですか? OK キャンセル

②「アカウント管理」が表示されます。 「OK」をクリック

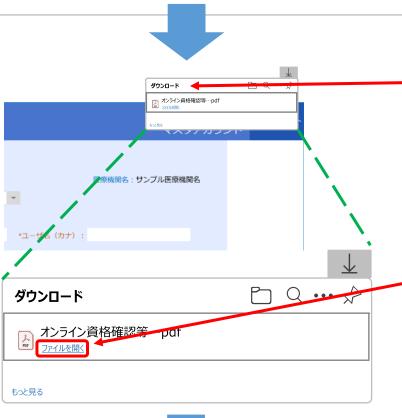




③登録完了メッセージが表示され、ユーザIDと初期パスワードが表示されるので、「ダウンロード」をクリック



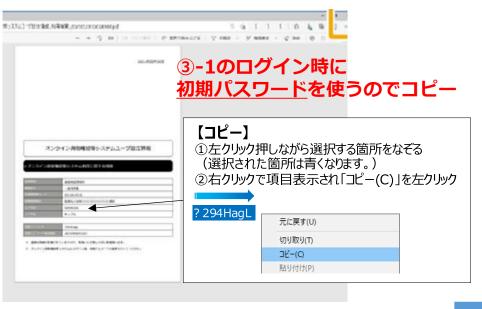
※初期パスワードは「●」で表示されます。初期パスワードを確認する場合は「パスワード表示」をクリック「ダウンロード」をクリックするとアカウント情報がPDFで保存されます。



- ④ダウンロードが終了すると画面右上に「ダウンロード」の項目が表示されます。
- ※ダウンロードに時間がかかる場合があります。

⑤「ファイルを開く」をクリック

# PDFが開かれ、設定内容が表示されます。



※上記のダウンロードされたファイル中の「ユーザID・初期パスワード」は次の工程で使用するので閉じないで下さい。閉じてしまった場合は、「ダウンロード」フォルダに格納されております。格納されております。格納されていない場合は、以下のフォルダ配下を確認して下さい。

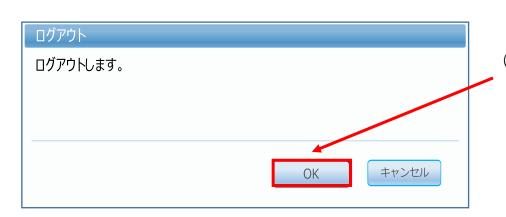
C:¥Users¥OqsComApp¥AppData¥Local

- ¥Temp¥MicrosoftEdgeDownloads¥XXXXXXX ※XXXXXXはランダム文字列になります。
- ※PDFファイルをダウンロードした時間を確認し、 該当のフォルダを選択して下さい。





⑦画面右上の「ログアウト」をクリックし マスタアカウントをログアウトして下さい。



⑧確認メッセージが表示されます。「OK」をクリック。

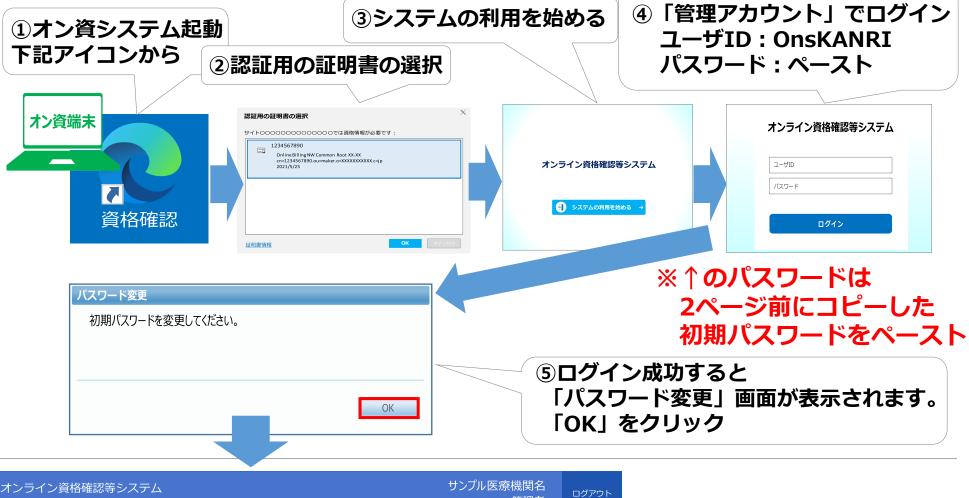




3-①「管理アカウント」

- ①「管理アカウント」のパスワード変更
- ②「連携アカウント」「顔認証アカウント」の一括登録







パスワード変更 更新しました。 ⑦「OK」をクリック OK



ログアウトしたら↓ ③-2「連携アカウント」「顔認証アカウント」の一括登録へ

SSO\_POP\_Device

virtualapp/didlogical



- 3-①「管理アカウント」
- 3-2
- ①「管理アカウント」のパスワード変更
- ②「連携アカウント」「顔認証アカウント」の一括登録

# オン資PCの設定確認「医科歯科」または「薬局」

「連携アカウント」「顔認証アカウント」を一括登録する前に オン資PCの設定が「医科歯科」か「薬局」か確認します。



「資格情報マネージャーの表示]

タスクバーの検索ボックス(虫眼鏡)に 「資格情報マネージャー」と入力 「資格情報マネージャー コントロールパネル」 を選択・起動する。



[資格情報の管理]画面

「Windows 資格情報」を選択 「OQS\_LOGIN\_KEY 」選択→確認

OQS\_LOGIN\_KEY インターネットまたはネットワークのアドレス: OQS\_LOGIN\_KEY ユーザー名:RORENK01 ←ここをチェック パスワード: ● ● **● ● ●** ● ● 常設: 編集 削除

OQS\_LOGIN KEY ユーザー名:R**0**RENK01

更新日時: 今日 🔍 更新日時: 2020/05/21

の場合は「医科歯科」設定です。

OQS LOGIN KEY ユーザー名:R**1**RENK01

の場合は「薬局」設定です。

オン資PCの設定が「医科歯科」または「薬局」の確認が取れたら次へ



3-①「管理アカウント」

- ①「管理アカウント」のパスワード変更
- ②「連携アカウント」「顔認証アカウント」の一括登録

3-(2)

①オン資システム起動

資格確認

下記アイコンから

オン資端末

③システムの利用を始める

**④「管理アカウント」でログイン** ユーザID: OnsKANRI パスワード: OnsAdmin@00369

②認証用の証明書の選択

認証用の証明書の選択 サイト〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇では資格情報が必要です Online Billing NW Common Root XX-XX cn=1234567890.ou=maker.o=XXXXXXXXXXXX.c=jp 2021/5/25 オンライン資格確認等システム 

オンライン資格確認等システム ユーザID ログイン



⑤変更したパスワードで 「ログイン」できればOK

⑥顔認証アカウント、連携アカウント の一括登録をします。 「アカウントー括登録」をクリック

オンライン資格確認等システム アカウントー括登録 サンプル医療機関名 アカウント一括登録用ファイル ファイルの選択 ファイルの選択されていません ※アップロードは1分以上間隔を空けてださい。
※アップロードするCSVの文字コードは環境設定情報に関わらずShift-JISのみとなります。 PC > ローカルディスク(C:) > Work > SOバッチ\_v●.● data オンライン資格確認 操作説明動画 (01] start.bat (02) start.bat 医科・歯科の場合 区科歯科\_20210924.csv 薬局の場合 薬局\_20210924.csv 次の作業へ

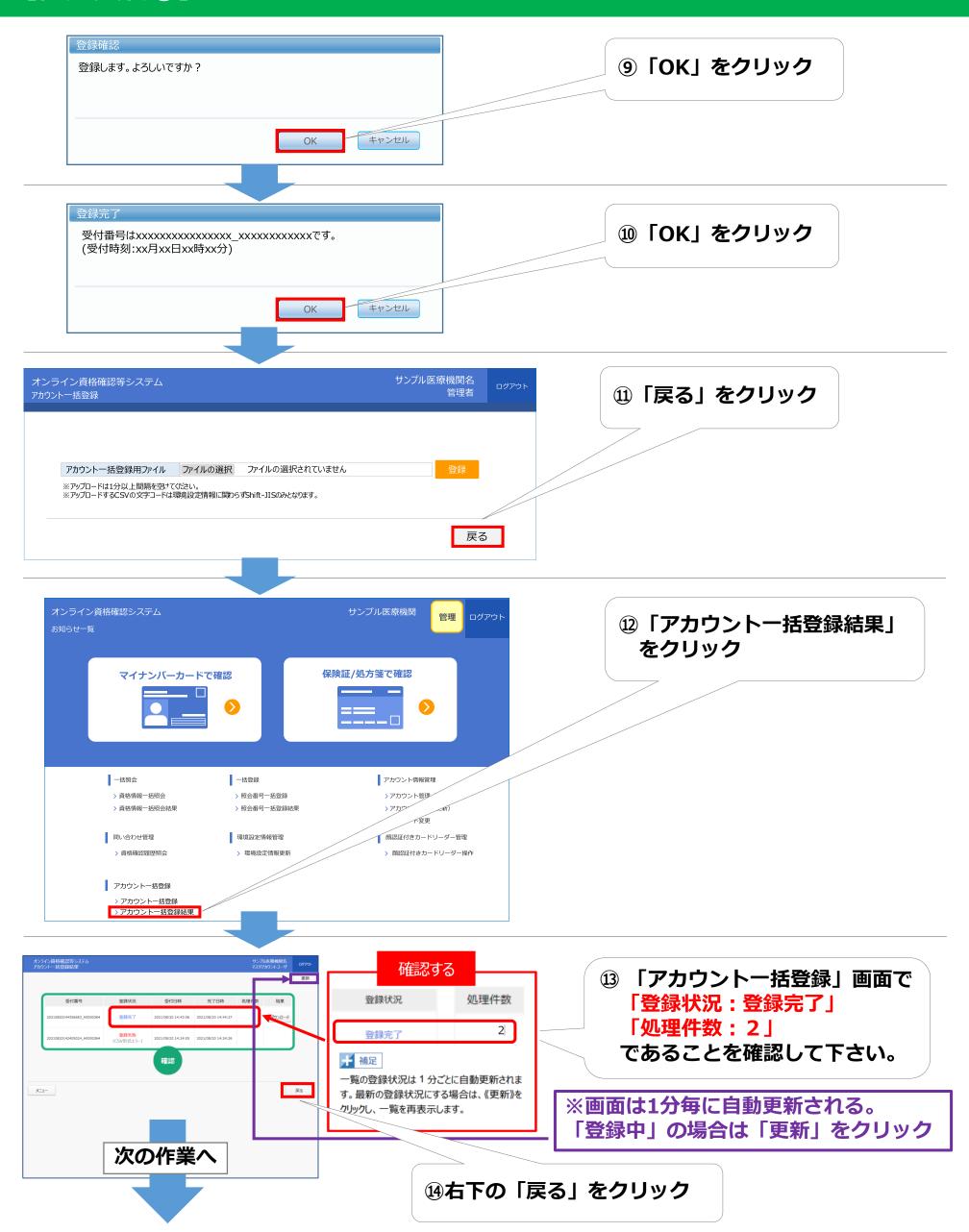
⑦ファイル選択をクリック 「医科歯科」または「薬局」各当する csvファイルを選択

⑧「医科歯科」または「薬局」csvファイル を選択後「登録」をクリック

の場合は「医科歯科」設定です。

の場合は「薬局」設定です。

※登録するファイル名の日付が変わっている こともありますが、気にせず登録して下さい。



登録状況	説明
登録待ち	登録処理待ちの状態です。まだ登録されていません。
登録中	登録処理中です。
登録完了	登録処理が正常に終了しています。
登録完了(一部 ID 重複あり)	ID が重複しているアカウント情報以外は、登録処理が
	正常に終了しています。
登録失敗(入力チェックエラー)	入力内容にエラーがあるアカウント情報があります。
	アカウント一括登録用ファイルを確認し、再度登録してく
	ださい。
	※本登録状況は、エラーの無いデータも登録されません。「結
	果」欄の《ダウンロード》ボタンをクリックして、登録結果を確認
	し、エラーのあるデータを確認・修正してください。登録結果
	内のエラー詳細欄に「【入力チェックエラーなし:未登録】」と記
	載されているものは問題のないデータです。
登録失敗(ファイル構造エラー)	登録処理が失敗しています。アカウント一括登録用ファ
登録失敗(システムエラー)	イルを確認し、再度登録してください。

### 【補足】各アカウントの登録されているか確認する方法



「管理アカウント」でログイン 画面「戻る」をクリックすると メイン画面に戻ります。

「アカウント管理(更新)」をクリック

オンライン資格確認等システム アカウント検索 「検索」をクリックすると 結果が下に表示されます。 アカウント管理 医療コード: 1234567890 権限区分: ユーザ名(カナ): ユーザ名: 有効/無効: 全て アカウントロック: 全て 利用終了年月日: 利用開始年月日: 検索結果:1件 権限区分 有効/無効 アカウントロック 利用開始日 利用終了日 管理者 有効 なし 2023/06/15 9999/12/31 カオニンショウアカウント 顔認証アカウント 有効 2023/06/15 9999/12/31 顔認証用アカウント

2023/06/15 9999/12/31

「検索」をクリックすると 登録されたアカウントが全て 表示されます。

### 「医科歯科」の場合

- **・OnsKANRI** 管理アカウント
- ・F0FACE01 顔認証アカウント
- ・RORENK01 連携アカウント
- ※薬局はR1RENK01

各項目をクリックするとオレンジ表記になります。 さらにダブルクリックすると詳細が表示されます。



連携アプリ用アカウント 有効 なし

RORENK01 レンケイアカウント

選択したアカウントをダブルクリックすると アカウントの詳細が表示されます。 ※パスワードは表示されません。



# 各アカウントでのログイン



### 下記3つのアカウントのユーザIDとパスワードでログインを実施

・「管理アカウント」

ユーザID: OnsKANRI

パスワード: OnsAdmin@00369

・「連携アカウント」

ユーザID: RORENK01 ※薬局はR1RENK01

パスワード: OnsAdmin@00369

「顔認証アカウント」

ユーザID: RORENK01

パスワード: OnsAdmin@00369

※【受託】などで複数アカウントがある場合は全てのアカウントを実施

### ログイン出来たら

【工事手順9】管理アカウント等登録(引き継ぎ)の確認

から作業を進めて下さい。

## 【補足資料②】【富士通】Caora【承継工事】医療機関名表示を変更する手順

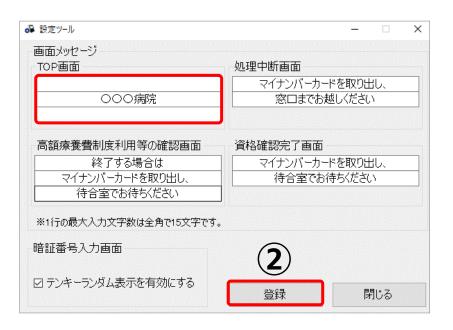


『Caora』待機画面に正しい 医療機関名が表示されているか確認。 医療機関名を変更する場合は下記の 「待機画面の医療機関名の設定変更」 を実施して下さい。

## 【待機画面の医療機関名の設定変更方法】



①資格確認端末のタスクバーの左端にある「スタート」アイコンを選択し、 スタートメニューの 「本人認証用カードリーダーソフト」から 「設定ツール」を選択します。

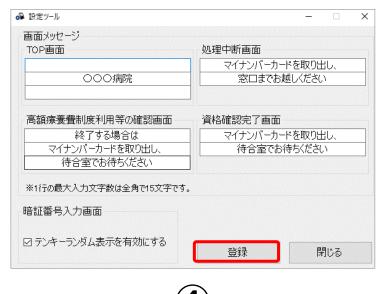


②TOP画面に医療機関名を入力して、 「登録」ボタンをクリック。

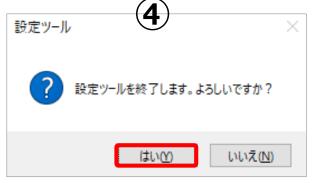


③確認ダイアログが表示されますので、「はい」ボタンをクリック。続いて完了ダイアログが表示されるので「OK」ボタンをクリック。





④画面左下の「閉じる」ボタンをクリック。続いて確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンをクリック。





以上で医療機関名表示の変更は完了になります。
顔認証付きカードリーダー画面で変更されている事をご確認下さい。

# 完了